

三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画策定について

1 策定の背景

三次市では、学校施設の老朽化対策を着実かつ計画的に実施するため、令和2年度に文部科学省の示す基準に基づき各学校の劣化状況調査を行い、令和3年11月には「過疎地域持続的発展計画(過疎計画)に基づく主要事業の実施について」において、小中学校の老朽化対策事業に係る方針を示しました。

この方針に基づき、校舎健全度数値の低い学校から改築を進めているところであり、十日市小学校の校舎健全度は2番目、十日市中学校は6番目に低いことから、施設一体型での整備も含めた検討を進めていくものです。

また、令和4年7月には十日市小学校PTAから、十日市小学校の建替えを早期に検討していただきたい、建替えにあたっては小中一貫教育等の教育効果を十分に発揮できる施設となるよう検討していただきたい旨の要望書が提出されました。

こうした状況を踏まえ、児童生徒の良好な学習環境や生活環境を確保するため、十日市小学校及び十日市中学校の改築並びに周辺公共施設との連携等、エリアの今後のあり方も含め、整備に関する基本構想・基本計画を策定しようとするものです。

2 基本構想・基本計画

(1) 基本構想 基本的な考え方を検討する	(2) 基本計画 設計に向けた条件を設定する
<ul style="list-style-type: none">・教育理念、コンセプト・施設整備の基本方針・防災上の位置付け・地域との関係 など	<ul style="list-style-type: none">・敷地利用計画・建物規模、動線計画・事業手法、概算事業費・事業スケジュール など

3 策定体制

- (1) 三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画策定委員会(※1参照)
 - ・学識経験者や小中学校長、PTA 代表者、地域の代表者等13名で構成
- (2) 専門部会の設置
 - ・関係者の意見や考え方を幅広く反映させるため、4つの専門部会を設置(全47名)
 - ① 学校あり方部会
 - ② 学校・PTA 部会
 - ③ 地域・生涯学習部会
 - ④ 庁内部会

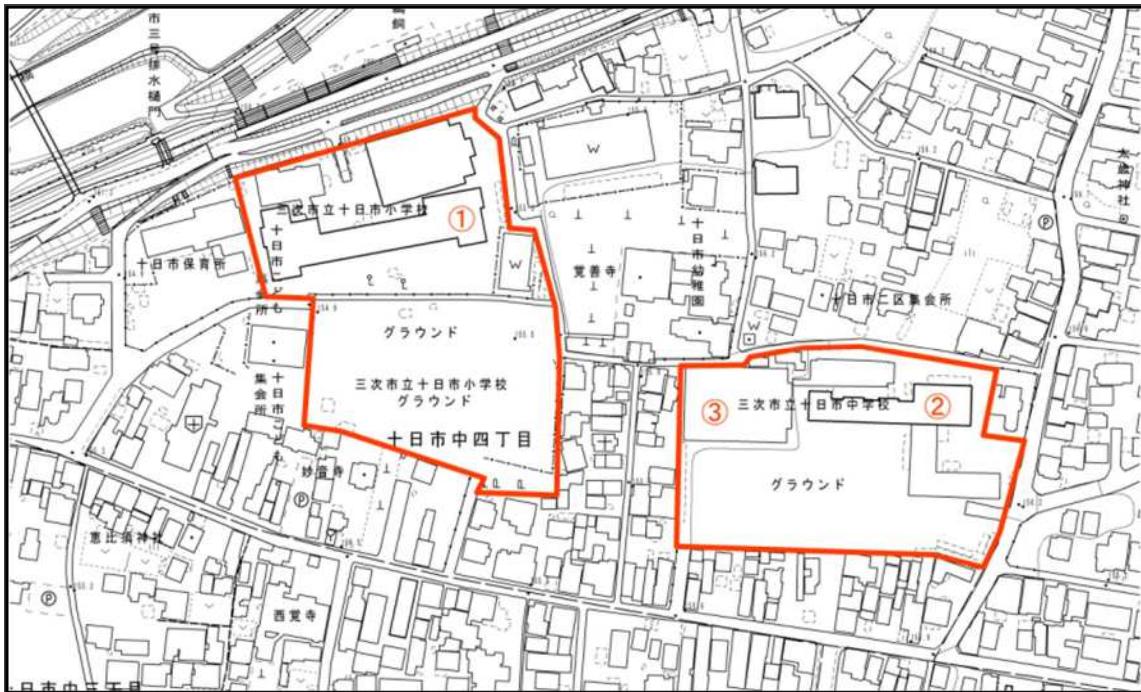
4 策定スケジュール(予定)

区分	令和6年度						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
策定委員会	4/24 キックオフ		6/5 基本構想 検討		● 基本計画 原案		● 基本計画案
専門部会 ※庁内部会は適宜開催		5/23,24 ●		●			●
市議会			6/4 状況報告				↔ 状況報告

※1 三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画策定委員会委員名簿

No	氏名	所属	備考
1	朝倉 淳	広島大学 名誉教授	委員長
2	栗崎 真一郎	広島工業大学 教授	副委員長
3	古本 宗久	三次市立十日市小学校長	
4	藤井 清美	三次市立十日市中学校長	
5	田原 岳治	三次市立十日市小学校 PTA 会長	
6	新田 洋司	三次市立十日市中学校 PTA 代表	
7	岩瀧 真紀	三次市十日市保育所長	
8	細川 喜一郎	十日市中学校区学校運営協議会長	
9	道原 愛二郎	十日市自治連合会長	
10	江草 久幸	十日市一区自治会長	
11	福岡 賢治	十日市二区常会連絡協議会副会長	
12	槙原 祐美	Lupine(カッペマ編集事務所)代表	
13	宮脇 有子	三次市教育部長	

I. 十日市小・中学校及び周辺施設の概要について



施設名①	三次市立十日市小学校		
所在地	三次市十日市中四丁目9番1号		
敷地面積	17,793.00 m ²		
建築概要	区分	構造・階数	延床面積
	校舎	鉄筋コンクリート造4階	5,594.78 m ²
	屋内運動場	鉄骨造1階	1,197.96 m ²
	その他	更衣室、倉庫等	123.04 m ²
	合 計		6,915.78 m ²

施設名②	三次市立十日市中学校		
所在地	三次市十日市中四丁目2番2号		
敷地面積	13,712.00 m ²		
建築概要	区分	構造・階数	延床面積
	校舎	鉄筋コンクリート造3階	4,918.83 m ²
	その他	更衣室、倉庫・物置	174.5 m ²
	合 計		5,093.33 m ²

施設名③	十日市体育館		
所在地	三次市十日市中四丁目2番2号		
敷地面積			
建築概要	区分	構造・階数	延床面積
	本館	鉄筋コンクリート造2階	1,764.41 m ²
	その他	屋外トイレ、渡廊下	68.1 m ²
	合 計		1,832.51 m ²

2. 十日市小・中学校の児童・生徒数、職員数について

(1) 三次市立十日市小学校 児童数・職員数 (R6.5.1時点)

小学校	クラス数	児童数	職員数
1年	3	85人	48人
2年	3	89人	
3年	3	84人	
4年	3	101人	
5年	3	84人	
6年	3	87人	
特支	3	14人	
計	21	544人	

(2) 三次市立十日市中学校 生徒数・職員数 (R6.5.1時点)

中学校	クラス数	生徒数	職員数
1年	3	99人	47人
2年	3	95人	
3年	3	83人	
特支	3	15人	
計	12	292人	

三次市立十日市小・中学校等改築 基本構想・基本計画策定委員会だより

<創刊号>
令和6年5月10日

「三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画策定委員会」を設置しました。

このたよりは、策定委員会における協議の状況を保護者の皆さんや地域の皆さんにお知らせするため創刊しました。

三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画策定委員会

・十日市小学校、中学校の建替えに関する基本構想・基本計画の策定にあたり、ご意見や考え方を幅広く反映するため、学識経験者や小中学校長、PTA・地域の代表の方など13名で構成する委員会を設置したものです。

今年度10月末を目途に、策定委員会を全4回程度、専門部会を3回程度開催し、基本構想・基本計画をとりまとめていく予定です。

■第1回策定委員会を開催（令和6年4月24日 13時～三次市福祉保健センター）

(議題)

・委員長、副委員長の選任について

委員長に広島大学の朝倉淳名誉教授、副委員長に広島工業大学の栗崎真一郎教授が選任されました。

・三次市立十日市小・中学校等改築基本構想・基本計画の策定について

事務局から、基本構想・基本計画策定に係る基本的な考え方、今後の進め方、スケジュール等を説明した後、各委員からご質問、ご意見をいただきました。



<主な意見>

- ・特色や個性があり、コンセプトがわかりやすい学校が良いと思う。子どもも職員ものびのびと開放的に過ごせる、三次ならではの空間をつくりていきたい。
- ・夢を持って計画策定、建築できるかが大切である。地域の人の生涯学習も含め、児童生徒がいきいきと学習できるよう夢を忘れず取り組んでいきたい。
- ・今後を見据え柔軟性にとんだ、児童生徒が主役の計画にしていきたい。
- ・保育や教育など子どもたちに関することが自分ごとにならなければ、地域が持続可能とはならないことが認知されるようになってきた。本事業を一つの機会にして、子どもたちの未来のための社会をつくっていきたい。

当日の資料や議事録については、まとめ次第、市のホームページに掲載していきます

●お問合せ（事務局）

三次市教育委員会教育部 教育企画課

電話(0824)62-6412 FAX(0824)62-6288

メール edukikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp